2026 年度 夏季プログラム

キャンプのしおり

学校法人仙台ＹＭＣＡ学園　ＹＭＣＡジュニアクラブ

〒980-0822 仙台市青葉区立町 9-7　TEL 022-226-7560　FAX 022-222-2952

E-mail　seishonen@sendai-ymca.org　https://www.sendaiymca.jp

目　次

1．YMCAとは 2

2．YMCAキャラクターディベロップメント・キャンペーン 2

3．キャンプの目的 3

4．キャンプについて 3

5．安全について 3

6．キャンプ中の薬の取扱いについて 4

7．キャンプの出発まで 4

8．キャンプの中止について 4

9．体調不良になった場合について 5

1．YMCAとは

ＹＭＣＡとは、Young　Men's　Christian　Association（キリスト教青年会）の略で、1844 年にロンドンで設立された、キリスト教主義に基づく国際的な青少年団体です。現在、120 ヶ国に組織され、会員 6,500 万人に達しています。

仙台ＹＭＣＡは 1905 年（明治 38 年）に日本で 8 番目のＹＭＣＡとして結成されました。そして、これまで 110 年以上の歴史を重ねながら一貫して青少年の精神・知性・身体の総合的な成長を願って、さまざまな活動を地域で展開しています。

逆三角形のマークは、ＹＭＣＡのシンボルとして世界中どこでも通用するもので、次のような意味があります。

正三角形は、霊・知・体の均整のとれた人間の成長を表し、外円は円満な人格を表しています。ＸとＰは、ギリシャ語のイエスキリストの頭文字を組み合わせたもので、開かれた書物は聖書を表し、新約聖書ヨハネによる福音書第 17 章 21 節から引用しています。これは、ＹＭＣＡの標語で『すべての人を一つにしてください』という意味です。

2．YMCAキャラクターディベロップメント・キャンペーン

現在私たちのＹＭＣＡでは、アメリカから始まった「ＹＭＣＡキャラクターディベロップメント・キャンペ

ーン」を展開しています。人格形成に必要とされる価値は様々ですが、その中でもＹＭＣＡは４つの価値：Caring（思いやり）、Honesty（誠実さ）、Responsibility（責任感）、Respect（尊敬心）に注目しています。人は競争原理の中だけで育てられると、自分のことだけを大切にし、まわりの人を思いやる心を忘れ、しいては自分より弱い人を見つけて攻撃するようにさえなっていきます。この４つの価値は誰にとっても何も目新しいものではありませんが、あえて今だからこそ、私たちＹＭＣＡはこの４つの価値を意識し、プログラムの中に取り入れ、子どもたちに伝えたいと思っています。

３．キャンプの目的

① 自然生活を楽しみ、自然に適応する能力を身につける
② 良い習慣を育て実現する
③ 健康のための知識を得て、自分の身体を守る方法を知る
④ 生活を豊かにする技術を学び、創造力を育む
⑤ 良き友人を作る方法を学び、互いの存在と生命を尊重する心を育む
⑥ 民主的なグループ経験から、社会に関わる責任感を育む
⑦ 神の恵みを知り、感謝の気持ちを養う

４．キャンプについて

① キャンプでは、全体の責任を負うキャンプディレクターの他、アシスタントディレクター及びボランティアリーダーがそれぞれの役割を果たしながら指導にあたります。
② ボランティアリーダーは、所定のトレーニングを終了したリーダーから構成されています。彼らは、子どもたちが安全で楽しいキャンプを過ごせるように、自分の持っている能力・情熱・時間をキャンプで奉仕していきます。
③ キャンプ中はグループ活動が基本となります。各グループにボランティアリーダーが入りキャンプ中は常に一緒に活動します。原則として男女別となり、年齢の近いお友だちと同じグループとなるキャンプ、縦割りグループとなるキャンプなど様々です。仲の良いお友だちと違うグループで生活する可能性もありますが、個人の自立性を高める上で効果があると考えています。
④ キャンププログラムは、生活 24 時間の全てを土台としています。そして、グループメンバーである各人の興味・欲求から臨機応変に変化していきます。また、子どもたちの年齢や能力・発達段階を考慮しながら、ディレクターやボランティアリーダーがその変化をサポートしていきます。
⑤ 緊急の場合は、キャンプディレクターへ連絡をお願いいたします。宿へご連絡いただく際はキャンプディレクターをお呼び出しください。保護者からお子様に対する電話、お呼び出し等はご遠慮ください。
⑥ その他ご不明な点や依頼事項は、直接担当ディレクターにお願いします。なおキャンプ運営本部は、ＹＭＣＡジュニアクラブとなります。

５．安全について

① ＹＭＣＡでは健康や安全への配慮を最も大切にしています。
② 緊急時は、ご提出いただいている「ＹＭＣＡジュニアクラブパーソナルシート」を基にご連絡をさせていただきます。変更等が生じた場合は速やかにご連絡いただきますようお願いいたします。

③ 特に食物アレルギーのある場合は、食事の準備の都合上、できるだけ早めにキャンプディレクターへご連絡ください。

④ キャンプ中は細部にわたり安全チェックを行い、万が一の場合にも応急処置ができるようＹＭＣＡの安全体制と宿舎等の協力関係に万全を期しております。また、急を要する場合には、保護者の方に現地に出向いて頂く場合があります。ご了承ください。

⑤ 安全には充分配慮致しますが、万が一のために、参加者全員が傷害保険に自動加入します。キャンプ期間中の怪我は、保険から通院、入院のための治療費を支払います。
なお、規定の治療費を超える場合には、各家庭で負担して頂くこととなります。(病気の場合は傷害保険が適用されません。)

▼ 傷害保険より支払われる保険料の限度額は下記の通りです。

入院の場合　一日につき　3,000 円
通院の場合　一日につき　1,500 円

6．キャンプ中の薬の取扱いについて

① キャンプにご持参いただく薬類については、出発当日にご提出いただく「キャンプ調査票」に、服用方法等についての詳細をご記入ください。

② キャンプにご持参いただく薬類については、自分で管理できる場合、荷物のわかりやすいところに入れてください。自分で管理が難しい場合は、出発当日の朝（受付時）にお預かりいたします。薬類には、必ずお名前の記入をお願いします。

③ キャンプ中、何らかの症状が出た場合に服用する薬類については、その症状が見受けられましたら、原則として保護者の方へ連絡をした上で指示通りにさせていただきます。保護者の方と連絡がとれない場合は、事後報告とさせていただきます。

④ 「キャンプ調査票」に明記がない薬類につきましては、保護者の方に連絡をした上で、指示通りにさせていただきます。なお、保護者の方に連絡がとれない場合は、服用させないこととといたします。

7．キャンプの出発まで

行く場所、宿舎はいったいどんな所なのか、どんな事をするのか、友だちはすぐにできるか、子どもたちにとっては待ち遠しい反面、不安な事もあるかもしれません。そうした子どもたちの気持ちを保護者の方々にサポートしていただくと共に、動機付けをしていただければと思います。また健康状態にも気を配り、万全な体調で参加できるよう配慮願います。

▼どこに何が入っているのか？自分で把握できるように、キャンプの持ち物については、お子様と一緒に準備をお願いいたします。また**持ち物全てに名前の記入を**お願いします。

▼出発の３日前から検温し、「**キャンプ調査票**」に記入してください。

▼体調がすぐれない場合は必ず医師とご相談の上、無理せず参加の有無を決定してください。

▼保険証をお持ちの方は「**キャンプ調査票」に保健証のコピーを添付**し、**出発日にご提出**をお願いします。

8．キャンプの中止について

以下の場合、キャンプを中止することがございます。予めご了承ください。

① 緊急事態宣言が発令されている場合
② 外出自粛要請、県をまたぐ移動の自粛要請が出されている場合
③ 悪天候や災害等でキャンプやプログラム実施予定の施設が利用不可の場合

９．体調不良になった場合について

キャンプ期間中にお子様が体調不良になった場合、保護者の方にご連絡させていただきます。キャンプに継続して参加することが困難となった場合、ご家族の方と相談の上、お子様を現地までお迎えに来ていただくことがございます。予めご了承ください。

「ＹＭＣＡスローガン」

みつかる

ＹＭＣＡなら、したい何かがきっとみつかる。

「したい何か」それは千差万別です。
けれどＹＭＣＡには、それぞれの「個」の願望に応えられる、様々なプログラムがあります。
たとえば、アクティブな「個」を躍動させる運動プログラム。知性を高める教育などのカリキュラム。
人それぞれの「したい何か」がみつかる場所、それがＹＭＣＡです。
「したい何か」を求める人びと、それは向上心のある、前向きな人びとです。
その目的は多種多様。ＹＭＣＡは、アフタースクールや介護といった、人が安心できる時間や空間づくりまで、
その人の「したい何か」がみつかるように事業・活動を展開しています。

つながる

全国・世界的組織なので、つながるレベルが違います。

「みつかる」の先にある、「つながり」の創出を大切にしています。
もっとも身近な人である家族、コミュニティ、全国、世界の人びとと、
日本ＹＭＣＡ基本原則にある、共に「分かちあう」つながりを創っていきます。
その想いを込めて、ＹＭＣＡはネットワーク力を
オリジナリティに満ちた価値として提供していきます。

よくなる

一人ひとりがよりよく育つということ。

みつかる、つながることで、よりよくなることができる。

それは、一人ひとりが成長していくということ。
ときに、みつかり、つながらなければ果たせなかった
ダイナミックな成長が可能となり、そして生きていく希望をもたらすでしょう。
誰と出会い、どうつながるかが、とても重要な意味を持っています。

これからの世界に不可欠なかけがえのない場所。

ＹＭＣＡはこれからの世界に不可欠なかけがえのない居場所です。
その居場所は「みつかる。つながる。よくなる」を提供できる場そして全国各地に広がっています。
多様な活動のそれぞれの場が、あなたの居場所となる可能性があります。
また、その居場所にいることで、あなたはポジティブな生き方を始めることができます。
他に比べるものがない程の特別な場所。それがＹＭＣＡです。